

2002年 7月 31日

**報道関係者各位**

杏林製薬株式会社  
東京都千代田区神田駿河台2-5  
(証券コード4560 東証一部)

**スコティッシュ・バイオメディカルとの  
新規共同研究の開始について**

杏林製薬株式会社(社長 荻原郁夫)は、スコティッシュ・バイオメディカル(The Scottish Biomedical Foundation Limited)と杏林スコットランド研究所(Kyorin Scotland Research Laboratory)において、代謝性疾患領域(Ⅱ型糖尿病治療剤)の新規化合物創製のための新たな共同研究を開始することに合意し、この度契約を締結致しました。

当社はフランチャイズマネジメント(FM)戦略の中で、R&D領域を感染症、免疫・アレルギー、代謝性疾患の3領域に集中化・重点化しております。また当社は日・米・欧先端研究機関との創薬研究ネットワークの構築を進め、効率的なシーズ探索を実施しております。杏林スコットランド研究所はその一環として、スコティッシュ・バイオメディカルとの共同研究機関として2000年11月に設立。スコットランドの主要6大学との技術交流を通じた創薬研究を推進しています。

これまで、杏林スコットランド研究所では、免疫・アレルギー領域における新規化合物の探索を実施してきました。今回はそれに加えて、代謝性疾患領域における共同研究について新たに契約を結び、同領域での創薬研究力をさらに強化してまいります。今契約に基づく代謝性疾患領域での共同研究期間は3年間、その間約10億円の研究費を提供します。同領域の研究スタッフは研究者13名、コンサルタント5名の体制で、早期の新規化合物創製を目指していきます。

以上

<参考情報>

**杏林スコットランド研究所の概要**

設立：2000年11月

所在地：Todd Campus, West of Scotland Science Park, Glasgow G20 OXA, Scotland

研究員：研究員26名(うち当社社員1名)、コンサルタント10名

研究内容：免疫・アレルギー領域、代謝性疾患領域(今回契約)

この件に関するお問い合わせ 杏林製薬株式会社 企画室 TEL：03-3293-3414 FAX：03-3293-3450
---